



令和7年4月24日

各位

会社名 細谷火工株式会社
代表者名 代表取締役社長 細谷 穰志
(コード: 4274 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 細谷 亮旗
(TEL. 042-558-5111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、令和6年5月13日に公表した令和7年3月期の業績予想及び配当予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 令和7年3月期の業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,875	200	205	145	36.23
今回修正予想 (B)	2,038	290	297	219	54.92
増減額 (B-A)	163	90	92	74	
増減率 (%)	8.7	45.4	45.3	51.6	
(ご参考) 前期実績 (令和6年3月期)	1,832	194	201	138	34.64

(2) 修正の理由

主力の火工品事業では、原材料等の高騰を受け、適正な利益確保を目的とした価格交渉を継続して行った結果、売上高は想定を上回りました。また高エネルギー物質の燃焼処分等専門性の高い分野での売上が堅調に推移し、それらのサービスや技術提供においても生産活動と同様、効率化を猛進させたことで利益率が大きく向上いたしました。

これにより通期の営業利益・経常利益・当期純利益についても前回発表予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正

(1) 令和7年3月期配当予想の修正

	1株当たりの配当金		
	第2四半期	期末	年間
前回発表予想	—	10円00銭	10円00銭
今回修正予想	—	17円00銭 (普通配当10円00銭) (特別配当7円00銭)	17円00銭 (普通配当10円00銭) (特別配当7円00銭)
当期実績	—	—	—
前期実績 (令和6年3月期)	—	10円00銭	10円00銭

(2) 修正の理由

当社は、より良い製品をユーザーに提供し、顧客の満足を得て利益確保を目指すことで、株主の皆様へ安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。

当期は、継続して行っている様々な改革の成果により、工場の効率化が進み収益性の向上に繋がりました。また、厳しい経営環境が継続する中で、使用済み火工品の燃焼処分や高エネルギー物質の評価試験など、当社の技術と設備を活用した分野には官民間問わず需要が高まっており、大型受注が集中した当期は増収増益となりました。これらを勘案した結果、今期は1株当たり普通配当10円に特別配当7円を加え、1株当たり17円に修正いたします。

(注) 上記の予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績及び配当は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上